資料2-2



石川県能登地域におけるトキ放鳥に向けた取組について



能登地域トキ放鳥PRキャラクター
のとっきー

2026年11月17日

第５回トキと共生する里地づくりネットワーク協議会

資料2-2

トキ放鳥に至る取り組みの経緯

石川県は、本州最後のトキの生息地で、トキに大変ゆかりが深い土地であり、トキを「生物多様性」と「里山里海」の保全のシンボルとして、様々な取組を推進



いしかわ動物園で分散飼育を開始(H22)



「トキ里山館」で一般公開を開始(H28)



小学生向けの環境教育(H29～)

令和４年度

県、能登地域4市5町及び関係団体(※)が「能登地域トキ放鳥受入推進協議会」を設立

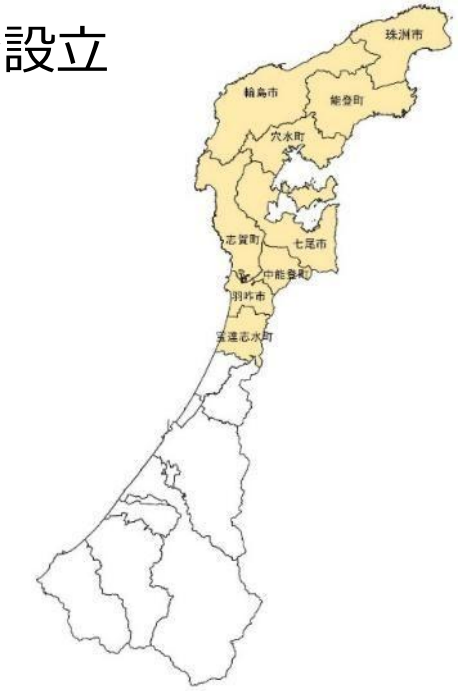
➡ **トキ放鳥候補地に申請し、選定**



知事等による申請の様子

※協議会の構成団体

石川県、七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町、珠洲商工会議所、羽咋市商工会、能登半島広域観光協会、日本旅行業協会石川県支部、はくい農業協同組合、志賀農業協同組合、能登わかば農業協同組合、能登農業協同組合、内浦町農業協同組合、中能登森林組合、能登森林組合（計２１団体）



令和５年度

「トキ放鳥推進ロードマップ」記載の取組の「実行元年」として、各種取組を開始

資料2-2

トキ放鳥に至る取り組みの経緯

令和６年度

令和６年能登半島地震・奥能登豪雨と２つの災害に見舞われたものの、
トキの放鳥を**復興のシンボル**として位置付け、放鳥実現に向けた取組を加速



➡ 令和７年２月、**令和８年度上半期の能登地域でのトキ放鳥が決定**



令和７年度

７月、専門家の評価を踏まえ、能登地域トキ放鳥受入推進協議会で審議のうえ、
本州初の放鳥場所を**羽咋市南潟地区（邑知潟周辺）に決定**

１月、本州２回目となる**令和８年秋**の放鳥が**能登地域に決定**



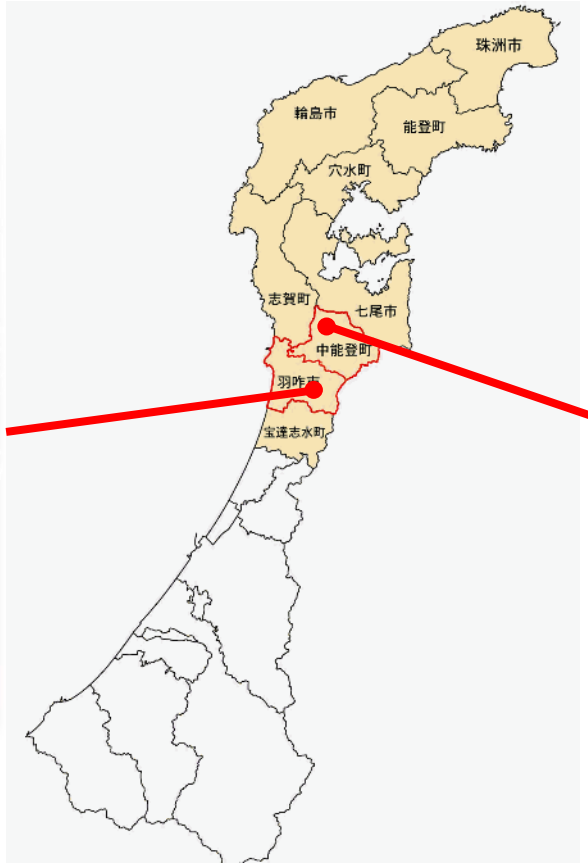
令和８年度

４月、能登地域トキ放鳥受入推進協議会で審議のうえ、
能登地域での2回目の放鳥場所を**中能登町春木地区周辺に決定**

資料2-2

５月３１日、羽咋市で本州初のトキ放鳥
１０月７日、中能登町で２回目の放鳥を実施







資料2-2

能登地域におけるトキ放鳥の概要

放鳥自治体	放鳥方法	放鳥日	放鳥羽数
羽咋市	ハードリリース・ソフトリリース併用	５月３１日（ハード） ６月１４日（ソフト）	１８羽 （ハード８羽、ソフト１０羽）
中能登町	ソフトリリース	１０月７日	９羽

放鳥方法の詳細

野生復帰ステーションで
約3か月間 順化訓練









放鳥場所へトキを移送

羽咋市のみ

ハードリリース
(放鳥箱から放鳥)



放鳥ケージで
約2週間飼育



ソフトリリース
(ケージの扉開放)



トキ放鳥記念式典の内容

5/31（日）能登地域トキ放鳥記念式典

【記念式典】
・会　場　よき交流センター体育館
・参加者　約２２０名
・構　成　○主催者挨拶　環境大臣、石川県知事
　　○歓迎挨拶　　羽咋市長
　　○おことば　　秋篠宮皇嗣殿下
　　○トキとつくる能登の未来宣言
　　能登9市町の小学生（代表児童）



【放鳥式】
・会　場　余喜グラウンドゴルフ場
・参加者　招待者：約２２０名、一般見学：約５００名
・構　成　○放鳥者紹介
　　○放鳥（２回に分けて実施）
　　１回目　秋篠宮皇嗣同妃両殿下、環境大臣、
　　石川県知事、石川県議会議長、
　　羽咋市長、佐渡市長、村本義雄氏
　　２回目　能登の小学生9名（各市町代表）



10/7（水）中能登町トキ放鳥式典

・会　場　中能登町生涯学習センター「ラピア鹿島」
・参加者　約７０名
・構　成　○主催者挨拶　中能登町長
　　○来賓祝辞　　石川県知事
　　環境省中部環境局長
　　○放鳥セレモニー　放鳥ケージ開放の様子
　　をライブ中継



資料2-2

トキ放鳥後の取組



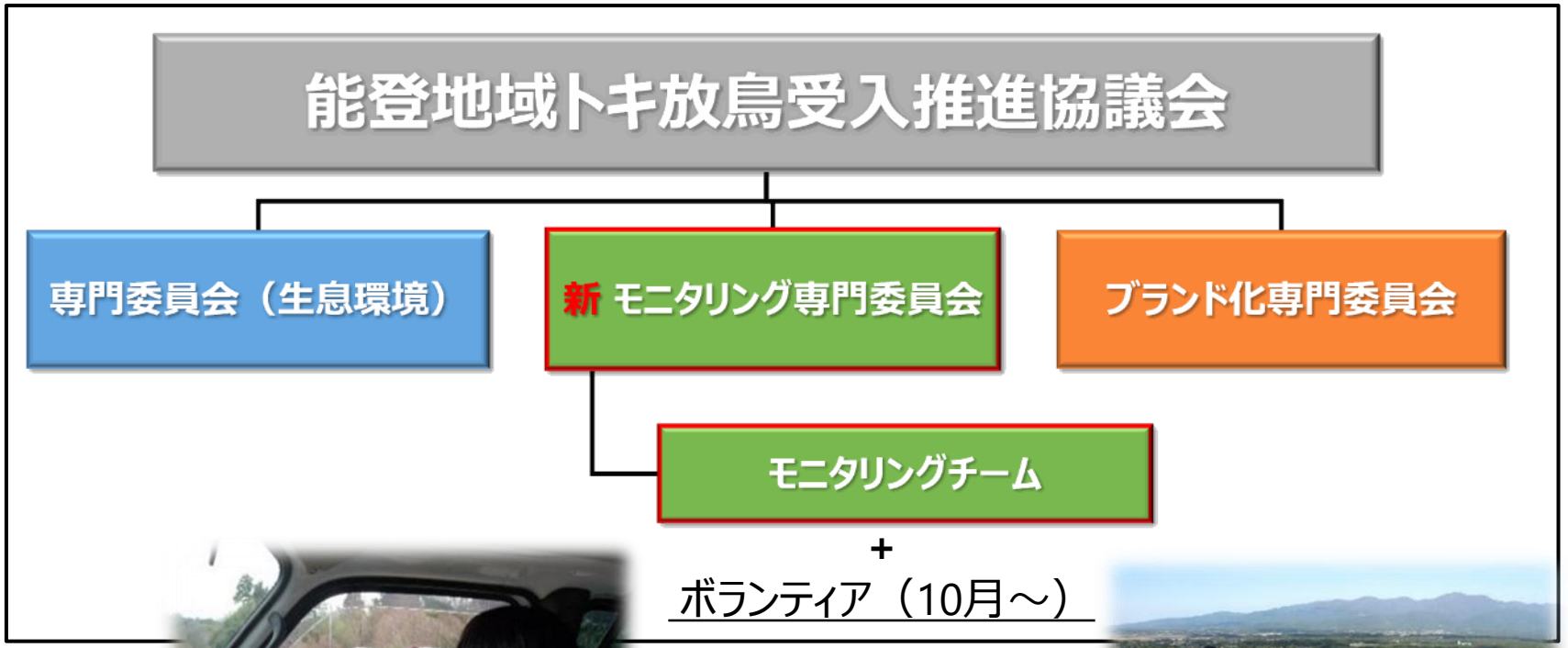




資料2-2

モニタリングの実施状況について

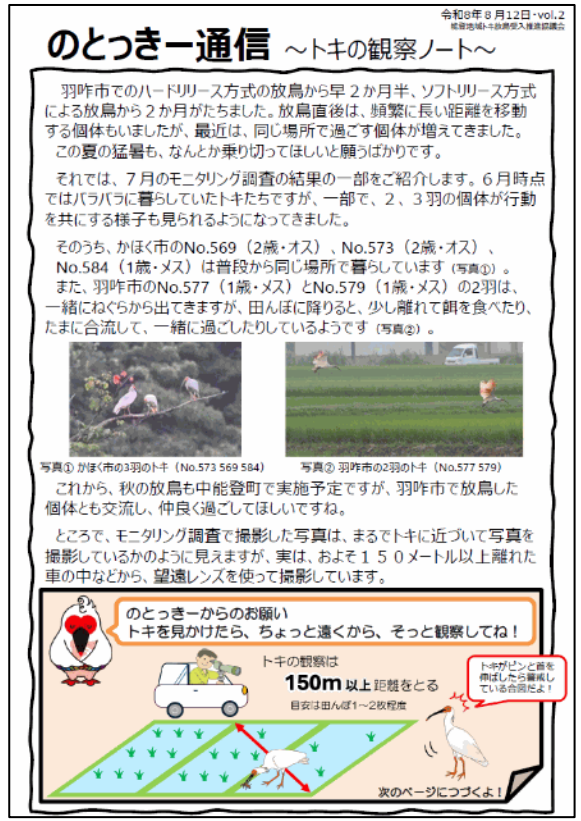
○県や市町及び専門家からなるチーム体制を構築し、モニタリングを開始（6月～）
○今後の個体数の増加に備え、ボランティアなども活用した体制に拡充（10月～）
○月に１回「のとっきー通信～今月の観察ノート～」を公開し、トキの生息状況をお知らせ。



本県のモニタリング体制







のとっきー通信～今月の観察ノート～

トキ目撃情報の収集

○本県独自のトキ目撃情報入力フォームを開設。
○週に１回、目撃情報の収集件数をホームページで公開。



期間	目撃情報件数	県内でトキが活動していたと思われる場所
6月分	105	七尾市、羽咋市、かほく市、白山市、津幡町、志賀町、宝達志水町、中能登町
7月分	86	七尾市、羽咋市、かほく市、白山市、津幡町、志賀町、宝達志水町、中能登町
8月分	47	金沢市、七尾市、輪島市、羽咋市、かほく市、白山市、志賀町、宝達志水町、中能登町
9月分	54	金沢市、七尾市、羽咋市、かほく市、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町
9月25日～10月1日	12	金沢市、羽咋市、かほく市、志賀町
10月2日～10月8日	13	金沢市、羽咋市、かほく市、宝達志水町、中能登町
10月9日～10月15日	25	金沢市、かほく市、津幡町、志賀町、宝達志水町、中能登町
10月16日～10月22日	16	金沢市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町
10月23日～10月29日	7	金沢市、七尾市、宝達志水町、中能登町

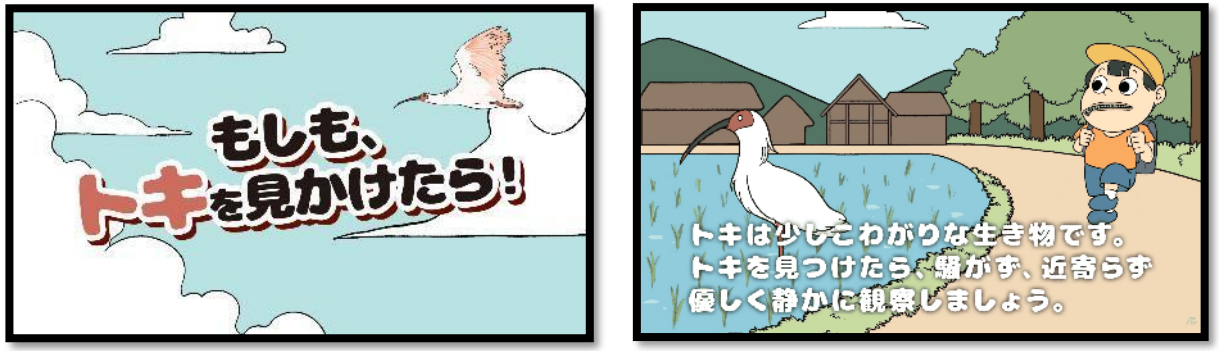
R8.10月末時点で
365件の情報を収集



県公用車に「トキのみかた」マグネットを貼付

観察マナーの啓発

○佐渡で策定されている「トキとの共生ルール」をもとに、観察マナー啓発動画「もしもトキを見かけたら」を４種類制作し、県公式YouTubeに掲載するほかイベント等でも活用。
○マナー啓発ポスターを制作し、県内小中学校や能登の道の駅等に配布。



観察マナー啓発動画「もしもトキを見かけたら」

▲全編の動画はこちらから



観察マナー啓発ポスター

- **お口にチャック編➢やさしく静かに見守りましょう**
- **忍び足編➢繁殖期間はトキの巣に近づかないようにしましょう**
- **ごはん編➢トキに餌付けしないようにしましょう**
- **立入禁止編➢トキを観察する時は地域に迷惑をかけないようにしましょう**

資料2-2

気運醸成・理解促進に向けた取組







ＰＲイベントの開催

○本州初のトキ放鳥に向けた気運醸成を図るため、イベントの開催や県内各地でのライトアップを実施。

トキ放鳥１か月前イベント

・開催日　令和８年５月２日（土）
・会　場　石川県立図書館（金沢市）
・参加者　約１４０名
・内　容　○「のとっきー」着ぐるみお披露目
　○藤井 貴彦氏（news zeroメインキャスター/フリーアナウンサー）
　　藤井 匠也氏（動物教育家）によるトークショー　など



トキ放鳥１か月前イベント



朱鷺色ライトアップ

・実施日　令和８年４月３０日（土）～５月３０日（土）
・会　場　○イカの駅つくモール（能登町）
　○LAKUNAはくい（羽咋市）➢4/30に点灯式を開催
　○小松駅前広場（小松市）


朱鷺色ライトアップ

トキ放鳥に向けたＰＲ

○トキ放鳥の周知を図るため、様々な媒体を活用したPRを実施。

テレビCM、金沢駅、コンビニエンスストアでのPR

・期　間　　令和８年４月～５月
・内　容　　○テレビCM
　　○金沢駅構内デジタルサイネージ
　　○電車内の中吊り広告
　　○コンビニエンスストア店頭ビジョン



コンビニエンスストアの店頭ビジョン



中吊り広告



金沢駅デジタルサイネージ

のと里山空港でのPR

・場　所　　のと里山空港（輪島市）
・内　容　　○階段ラッピング、PRスペースの設置



階段ラッピング



PRスペース

イベントへのブース出展

県内各地のイベントでトキPRブースを出展


イベントの様子



環境教育の推進

○次世代を担う小学生・高校生向けに、トキに関心を持つきっかけづくりとなる環境教育を実施。

小学生向けの取組

➢ トキ舞ういしかわアクションシート

トキの生態や環境の大切さを分かり易く紹介する夏休み用の環境教材を県内全校の4～6年生に配布

➢ いしかわトキこども検定

トキの知識を深め、認知度向上を図る目的で5～6年生を対象に検定試験を実施

➢ トキ出前講座

5～6年生を対象に講師を派遣し、子ども達がトキの生態などの理解を深める講座を開催



アクションシート


トキこども検定


トキ出前講座

高校生向けの取組

➢ 高校生のトキ啓発活動に対する支援

高校生が実施するトキに関する啓発活動を支援する
県内すべての高校を対象に募集し、昨年度は3団体を採択

○石川県立七尾高等学校（七尾市）

環境DNAを用いた、河川におけるドジョウの分布調査



○石川県立羽松高等学校（羽咋市）

トキの普及啓発を目的として、「トキかるた」を制作



○金沢市立工業高等学校（金沢市）

トキに関する講義の受講とトキクッキー製作体験



資料2-2

地域活性化に向けた取組







資料2-2

能登地域トキ放鳥PRキャラクターについて

○トキ放鳥ＰＲや土産物などに活用し、トキの放鳥に向けた気運醸成や能登地域の活性化につなげる目的でキャラクターを制作。（県内デザイン団体から募集）



能登地域トキ放鳥ＰＲキャラクター「のとっきー」

■プロフィール

・誕生日：5月22日（いしかわトキの日）

・出身地：能登

・性　格：前向きであきらめない、やさしく素直な性格

・背景・ストーリー：能登の里山里海を飛ぶことが大好きで、能登に幸せを運び、能登の魅力をみんなに届けている

■特　徴

・虹色の羽は幸せの象徴

・お腹には朱鷺色の石川県（能登半島）

・翼が持つ葉っぱには、能登の豊かな自然や、いのちの再生の願いが込められている

デザイン投票結果

投票期間：R7.7.31～8.21

投票総数：4,495票

愛称募集結果

募集期間：R7.10.16～11.16

応募総数：4,776件

資料2-2

「のとっきー」を活用した放鳥ＰＲ

○トキ放鳥をＰＲするため、イベントやメディアへの出演やポスター・ノベルティグッズの製作を実施。



イベント出演



テレビ出演



ＰＲポスター



スポーツマスターズタオル







ノベルティグッズ

資料2-2

民間事業者による「のとっきー」の活用

○「のとっきー」の土産物等への活用を通じて、地域活性化につなげるため、キャラクターの利用を促進。
　簡便な手続きにするため、届出制としており、活用実績は７７件※（R8.10月末）。 ※報道や教育目的、個人的な利用は除く（届出不要）





道の駅のと千里浜



プリン



弁当



キーホルダー







レターパック、オリジナルフレーム切手

資料2-2

トキめく能登の未来　米づくり認証制度の創設

○トキの餌場づくりに取り組む米づくりの認証制度を創設。
認証面積は3,296ha　（能登のR7水稲作付面積 9,048haの４割弱に相当）

・化学肥料、農薬の削減割合や餌場環境整備の取組に応じ、２区分設定
・認証を受け生産した米には、認証マークを貼ることが可能

○本年９月より「トキ認証米」の販売を開始し、能登4市5町の小中学校の学校給食で提供予定。

認証基準

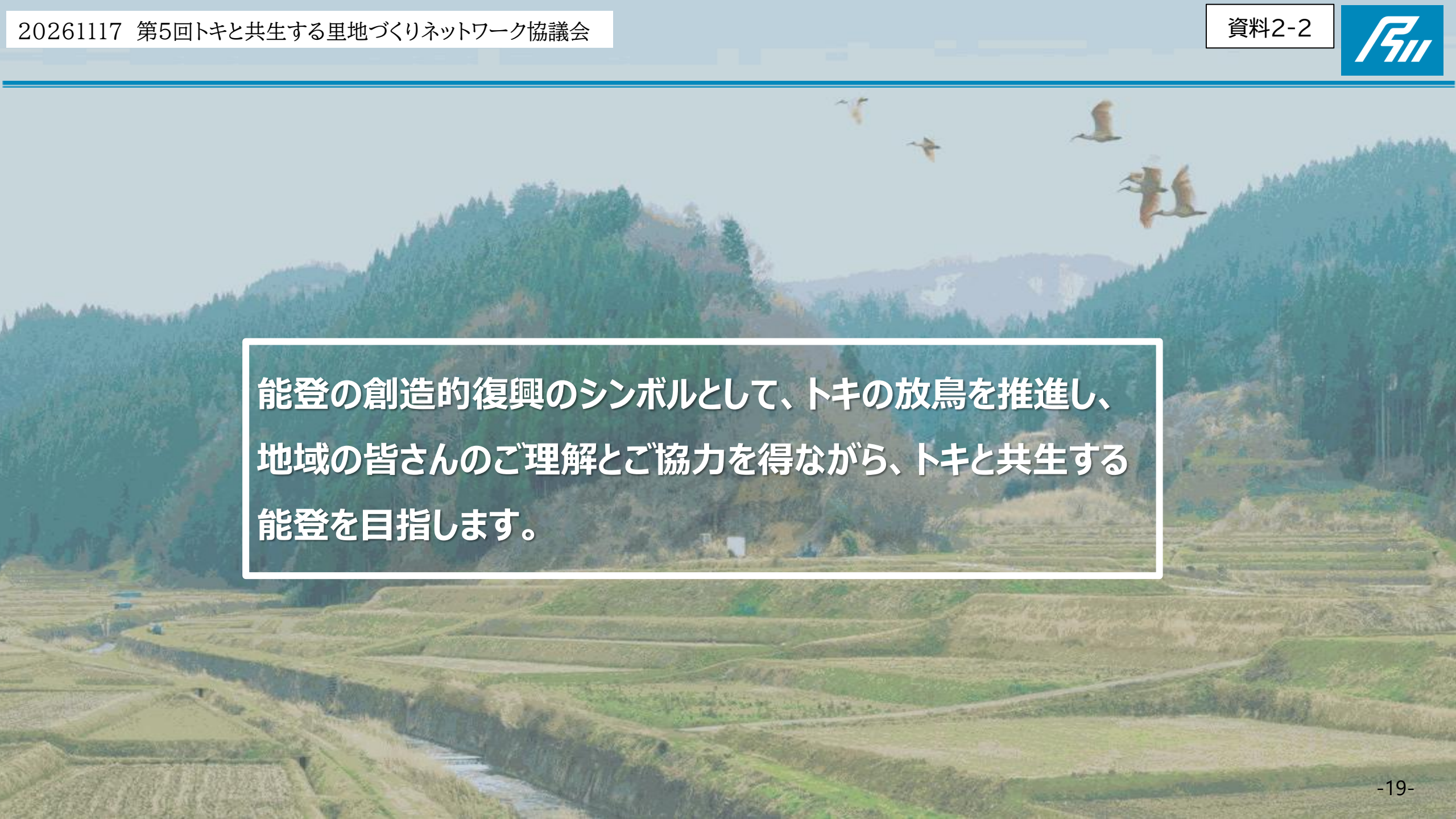
区　分	化学肥料・農薬 ３割減	化学肥料・農薬 ５割減
江の設置	いずれか一つ 以上選択	いずれか一つ 以上選択
魚道の設置		
水張水田の設置		
冬期湛水		必須
畦畔除草剤不使用		必須
生き物調査	－	年1回以上



米袋に認証マークを表示
（R8年産の米袋から）

認証マーク





能登の創造的復興のシンボルとして、トキの放鳥を推進し、地域の皆さんのご理解とご協力を得ながら、トキと共生する能登を目指します。